

豊見城市の教育大綱

豊見城市は、『「ゆめ」「まなび」「ひと」を大事にする響むまちの教育』を目標とし、次のことを大綱として教育及び文化の振興に関する施策を推進します。

「ゆめ」目標を立てることで自ら学ぶ意欲を持ち、心豊かでたくましく、創造性・国際性に富む幼児児童生徒の育成を図ります。

「まなび」家庭・学校・地域社会の相互連携のもとに、社会の変化に主体的に対応し得る生涯学習社会の実現を図ります。

「ひと」郷土の自然や文化に誇りを持ち、心身ともに健康で、主体的に社会に貢献する市民の育成を図ります。

1 幼児教育の充実

多様化する幼児教育ニーズに対応する教育や体験活動の実施など、教育プログラムの充実を図ります。

2 義務教育の充実

「生きる力」を育む教育の充実を図るとともに、施設などの改善や充実に取り組めます。また、地域や保護者等との連携により安心・安全で開かれ、信頼され、かつ、子どもたちが明るく通える学校づくりを推進していきます。

3 地域文化の振興

「グスク」や戦跡などの史跡、文化財の保全と活用に努めていきます。また、地域の誇りやアイデンティティの源泉となるよう、地域に眠る文化を掘り起こし再評価する取組や新しい地域文化の創造の動きを支援します。

4 生涯学習社会の確立

いつでも気軽に学び、生涯にわたり新たな知識や技能を習得しながら、自己実現を果たし、生きがいに満ちあふれた生活を送ることができるよう生涯学習のための機会やプログラムの充実に努めます。

5 スポーツ・レクリエーションの振興

いつでも気軽に学び、生涯にわたり新たな知識や技能を習得しながら、自己実現を果たし、生きがいに満ちあふれた生活を送ることができるよう生涯学習のための機会やプログラムの充実に努めます。

6 教育行政の充実

市民に開かれた教育行政の展開や国際性豊かで広い視野を持ち、情報活用能力に優れた人材の育成に努めます。